

平成30年度 第1回坂井市地域公共交通会議

開催日時 平成30年6月18日(月) 午前10時30分～正午

場 所 坂井市多目的研修センター 3階大ホール

出席者 浅沼会長、坂野委員、金谷委員、多田委員、吉田(繁)委員、畑委員
龍田委員、川岸委員(代理)、小部委員(代理)、山田委員、鈴木委員
小林(美)委員、吉川(吉)委員、佐々木委員、長谷川委員、岡永委員
矢部委員、小谷委員、鍋嶋委員、吉川(誠)委員(代理) 計20名

事務局 市民福祉部市民生活課 三田部長、高倉課長、浦参事、白崎主事

関係課 企画情報課、管理課庁舎整備推進室

1 開会

委員出席状況・会議成立を報告

2 委員委嘱

3 市長あいさつ

4 会長選出、会長あいさつ

浅沼委員を会長に選出

5 報告事項

(1) コミュニティバスの運行実績について

事務局からコミュニティバス運行実績を報告

(2) えちぜん鉄道の運行実績について

佐々木委員からえちぜん鉄道の運行実績を報告

【質疑】特になし

6 協議事項

(1) コミュニティバス停留所の仮設等について

事務局及び工事担当課から変更、工事概要について説明

- ・坂井市役所本庁舎改修工事に係る停留所の仮移設(事務局、庁舎整備推進室)
- ・丸岡バスターミナル改修工事に係る停留所の仮移設(事務局、企画情報課)

【質疑】

(畑委員)

今2点バス停の移転の計画を説明いただいた。今後のバス停の移設または新ルートの手続きの関係で確認させていただきたい。まず、バス停の仮設の場所については、地元の警察と協議しているものと考えている。また、丸岡の新ルートについては、さらに道路管理者に了解いただけるものと思う。全体として、運行するバス事業者は運輸支局にバス停の移設でしたら届出を、新ルートでしたら、新設の申請をしていただくことになる。ルートの新設については、運輸支局の方から道路管理者に照会をさせていただくことになる。警察への照会は、この公共交通会議の場で合意をいただいた場合、照会は省略させていただくので、事後に警察は聞いてなかったということがないように注意いただきたい。

(企画情報課)

丸岡バスターミナルについては、今回道路管理者は市道となるので市の建設課、警察の方も移設の場所等について協議をかけているところです。

(庁舎整備推進室)

坂井市役所も、県道の道路管理者及び坂井警察署と協議は進んでおり、おおむね了解を得ている状況です。

(浅沼会長)

資料3-2についてはタイトルが移設だけだが、移設とルート変更の両方ありますね。

(畑委員)

関係機関との調整も済んでいるということですので、ありがとうございました。特に丸岡バスターミナルは今年の10月からということですので、前もって利用者の方々への周知もお願いしたい。

(浅沼会長)

他にご質問等ありますでしょうか。

(吉川(吉)委員)

丸岡バスターミナルについて、消防署の跡地で、バスが旋回することになっているが、乗用車の乗り入れを禁止するような措置は取っていただけるのか。また、新しいターミナルについて、図のDの市道となる部分について、バスやタクシーが行き来するので、一般車の乗り入れを禁止するような措置をしていただけると、安全面を考えると一番よいと思うがどうか。

(企画情報課)

消防署跡の駐車場については、工事の期間中はバスの旋回専用の場所として使用し、工事が終わった後に初めて駐車場として提供するという計画であります。

(浅沼会長)

Dの市道についての乗り入れ禁止は、ドライバーからの要望、ご意見ということですね。

(矢部委員)

提案ですが、福井駅西口のバスターミナルも除外施設ということで、一般車の乗り入れ禁止としていただいているところがあります。丸岡バスターミナルの市道部分についても、安全面の確保のためにこのような措置を行うことは可能と思うので、参考までに述べさせていただきます。

(浅沼会長)

時間もあまりありませんので、この点については、市の方でご検討いただければと思います。

(2) 路線バスの経路変更について

矢部委員より経路変更について資料4に沿って説明

【質疑】

(浅沼会長)

何か質問等ございますでしょうか。

(鍋嶋委員)

3「その他の変更」の丸岡永平寺線、長屋線について、芦原温泉駅の始発の時間ですが、通勤通学の電車の発着時間と関連性を持たせていただいているのか。

(矢部委員)

JR時刻を意識して設定をしております。

(浅沼会長)

33系統は何便あるのか。かなり便数が減ることなのか。

(矢部委員)

現在県立大学に行くのは、33、34、35、37の4系統あります。基本的には37はそのままですが、33、34については統合をして、おおむね福井駅から県立大学、福井大学病院については30分に1本の運行を保とうという計画をしております。33系統そのものは、1日5回から6回の運行です。

説明会の際にも丸岡南部の地区の方から質問をいただきましたが、県立大学まで出ていただきますと、30分に1本福井方面のバスがございますので、最寄りのバス停よりは、そちらの方が利便性が高いと説明させていただきました。

(浅沼会長)

時刻表については、基本的には現行を維持し、利用の少ない便を無くしていくという考え方なのか、それとも大幅に見直していくという考え方なのか。

(矢部委員)

詳細な時刻表は現在調整中ですが、例えば、福井ー丸岡間であれば、今現在1時間に3本走っておりますが、それが国道8号経由は1時間に1本、旧8号線経由が1時間に1本と1時間に2本の30分間隔になるというのが一つです。それ以外の減便については基本のご利用の少ない時間帯を減便ということになります。

(畑委員)

地元説明会を市が仲立ちして行っていると思うが、地元の要望はどういったものがあったのか。またそれにより見直すような点はあったのか、お教えいただきたい。

(事務局)

市民生活課が地区説明会に同行させていただいたので、主だった意見を紹介させていただきます。

- ・路線バス変更の周知方法はどうするのか。→回覧板で周知を図りたい。
- ・27系統の減便、33系統の廃止に伴う乗継などはどう考えているのか。
→27系統は3便になるが、今市からの乗車の場合は、県立大で乗り換えて県立病院へ行くことが可能ですので、1時間に1、2本の運行となる。
- ・北陸高校や藤島高校へ行くための配慮はどうか。
→減便となる31と32は、通学時間帯は現行通り運行するので大きな影響はない。
- ・安沢で乗って新田塚で降りても200円か。
→200円。現状370円程度が小型化により現行よりも安くなっている。
- ・無料乗車キャンペーン等を行い利用者の増加を図ってはどうか。
- ・利用者減により減便になるのは仕方がない。継続して運行していただけるのはありがたい。
- ・三国運動公園線の車両が小型化することによって、逆に高齢者の乗り降りしやすくなると思う。また今まで入って来られなかったルートにも入って来ることができるので、利便性は上がるのではないか。

主なご意見は以上でございます。

(浅沼会長)

今回の改編で無くなるバス停はないのか。

(矢部委員)

無くなるバス停はありません。

(浅沼会長)

乗継割引等の料金改定はあるのか。

(矢部委員)

基本的にバス同士の乗継は想定していませんが、大きいところでいうと、二宮春江線の代替になります春江新田塚乗合タクシーがあります。現在安沢から福井駅までは560円ですが、今後は安沢から新田塚の駅まで200円ということで、えちぜん鉄道が新田塚から福井まで250円、合わせて450円と、今より下がりますので、特段乗継割引というところまでは、今は想定していません。

(龍田委員)

10月に運行計画が改定されるが、今年は福井国体がある。バスの切り替えについて、混乱が生じないように、地元の市も協力して、周知していただけるとありがたい。

(矢部委員)

国体では貸切バス等が主体ですが、住民の方へのアナウンスは念入りにしていきたいと

考えています。

(浅沼会長)

他にご意見がなければ、協議事項(1) コミュニティバス停留所の仮設等について承認をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

(委員)

異議なし。

(浅沼会長)

ありがとうございます。協議事項(1)については承認されました。続いて京福バスから提出されました経路等の変更について承認をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

(委員)

異議なし。

(浅沼会長)

ありがとうございました。

5 その他

(浅沼会長)

以上で議題はすべて終わりましたが、特に言っておきたいということがあればお願いします。

(吉川(吉)委員)

8月に行われる三国花火大会について、昨年と一昨年で対策を変更しているが、今年も昨年と同様にボート場に車を停めて会場に向かうというような措置をとるのか。昨年対策を変更されているが、どのような問題点や反省点があったのか。

(鍋嶋委員)

当部で所管していることになるが、実行委員会は外部の商工会等々で構成されている。昨年度の総括について詳しいことは聞いていないが、運行については基本的にはパーク&ライドということで、市内、特にサンセットビーチへの車の集中をできるだけ分散しようという方向となっております。

(浅沼会長)

その他よろしいでしょうか。それでは進行を事務局にお返しします。

6 閉会